

主な調査項目の見直し（案）【簡素化する調査項目】

2020年センサス調査項目

【2】農業経営の労働力（調査票P5）

4 常雇い

過去1年間に**農業**経営または農業生産関連事業のために常雇いした人（あらかじめ7か月以上の契約で雇った人）について、記入してください。また、男女別に従事した日数の合計を記入してください。

	①		②						
	性別		出生の年月						
	いずれかに		該当する元号と出生の年月を記入してください。						
	男	女	元号			出生の年月			
大正			昭和	平成	年		月		
1	0	0	0	0	0	8	8	8	8
2	0	0	0	0	0	8	8	8	8
3	0	0	0	0	0	8	8	8	8
4	0	0	0	0	0	8	8	8	8

※ 常雇人数が4人を超える場合には補助票に記入

簡素化理由及び2025年センサス調査項目（案）

➤ 「農業経営の常雇人数」の把握方法の簡素化【前回調査の課題への対応】

（2020年センサスの課題）

- 常雇人数が4人を超える場合には、補助票を用いながら、常雇い者ごとに、性別及び出生年月を把握する調査項目としたため、
 - ①常雇人数が多い経営体は、補助票が複数枚となるなど、個人ごとに出生年月を確認して記入する負担が膨大
 - ②このため記入漏れが多くみられ、市町村担当者が記入漏れ確認を完了するのに長期間を要した

（課題への対応）

- ①まず、常雇いの合計人数を男女別に把握した上で、

1 農業経営に従事した人数

過去1年間に農業経営に従事した人（経営主を除く）の実人数を記入してください。また、常雇い、臨時雇いした人の従事した日数の合計を記入してください。

経営内部の労働力（経営主を除く） （個人経営の世帯員、会社等の役員、任意団体の構成員等）	666	男（人）		女（人）		従事日数の合計（人日）							
		666	666	666	666	常雇い	男	666	女	666			
常雇い （農業経営のためにあらかじめ7か月以上の契約で雇った人）	666	666	666	666	666						666	666	666
雇用労働力 臨時雇い （日雇、季節雇、手伝いなど）	666	666	666	666	666	666	666	666	666	666	666	666	666
そのうち、1か月以上の契約で雇った人	666	666	666	666	666	666	666	666	666	666	666	666	666

次頁に続く

主な調査項目の見直し（案）【簡素化する調査項目】（つづき）

2020年センサス調査項目

簡素化理由及び2025年センサス調査項目（案）

②上記①の実人数の内訳として、男女別・年齢層別に把握する方法に簡素化

3 常雇い

過去1年間に農業経営のために常雇した人（あらかじめ7か月以上の契約で雇った人）について、男女・年齢別に実人数を記入してください。

		男（人）		女（人）				男（人）		女（人）	
15～19歳	999			999				50～54歳	999	999	
20～24歳	999			999				55～59歳	999	999	
25～29歳	999			999				60～64歳	999	999	
30～34歳	999			999				65～69歳	999	999	
35～39歳	999			999				70～74歳	999	999	
40～44歳	999			999				75～79歳	999	999	
45～49歳	999			999				80～84歳	999	999	
								85歳以上	999	999	

主な調査項目の見直し（案）【簡素化する調査項目】（つづき）

2020年センサス調査項目

【2】農業経営の労働力（調査票P3）

1 個人経営内部の労働力

(2) 満15歳以上の世帯員(平成17年1月31日以前に生まれた方)について記入してください。

⑦							
過去1年間で農業生産関連事業に 従事した日数 (管理労働を含む)							
従事し なかつ た	1	30	60	100	150	200	250
	〃	〃	〃	〃	〃	〃	日
	29	59	99	149	199	249	以 上
必ず1つに							
0	0	0	0	0	0	0	0

次頁に続く

簡素化理由及び2025年センサス調査項目（案）

➤ 「農業生産関連事業に従事した日数」の把握方法の簡素化【行政利活用状況を踏まえた簡素化】

(2020年センサスの把握方法)

- ①内部労働力(経営主、世帯員、役員・構成員)について、農業生産関連事業に従事した日数を人別に把握
- ②常雇いについては、農業経営または農業生産関連事業のために雇い入れた者ごとの性別及び生年月と、農業生産関連事業に従事した日数の合計を男女別に把握
- ③臨時雇いについては、農業生産関連事業に従事した実人数と従事日数の合計を男女別に把握

(2025年センサスの把握方法)

- a 内部労働力については、農業生産関連事業に従事した人数とうち農業経営には従事しなかった人数の合計を男女別に把握
- b 常雇い及び臨時雇いについては、農業生産関連事業に従事した人数と、うち農業経営には従事しなかった人数の合計を男女別に把握(うち、1か月以上の契約で雇った人数も把握)

3 過去1年間に農業生産関連事業へ従事した人(経営主を含む)について、実人数を記入してください。また、そのうち農業経営には従事しなかった(農業生産関連事業のみに従事した)人の実人数を記入してください。

	男 (人)	女 (人)		男 (人)	女 (人)
経営内部の労働力 (経営主、個人経営の世帯員、会社等の役員、任意団体の構成員等)	666	666	うち、農業経営には従事しなかった	666	666
雇用労働力 (常雇、日雇、季節雇、手伝いなど)	666	666		666	666
そのうち、1か月以上の契約で雇った人	666	666		666	666

主な調査項目の見直し（案）【簡素化する調査項目】（つづき）

2020年センサス調査項目

簡素化理由及び2025年センサス調査項目（案）

【2】農業経営の労働力（調査票P4）

2 団体経営内部の労働力

(1) 経営主と、役員（代理を委任された者を含む。）・構成員のうち過去1年間に**農業**と農業生産関連事業への従事日数があわせて60日以上の方について、記入してください。

④					
過去1年間で農業生産関連事業に従事した日数 (管理労働を含む)					
60	60	100	150	200	250
日	〽	〽	〽	〽	日
未	99	149	199	249	以
満	日	日	日	日	上
必ず1つに					
0	0	0	0	0	0

次頁に続く

主な調査項目の見直し（案）【簡素化する調査項目】（つづき）

2020年センサス調査項目

【2】農業経営の労働力（調査票P5）

4 常雇い

過去1年間に**農業**経営または農業生産関連事業のために常雇いした人（あらかじめ7か月以上の契約で雇った人）について、記入してください。また、男女別に従事した日数の合計を記入してください。

	①		②						
	性別		出生の年月						
	いずれかに		該当する元号と出生の年月を記入してください。						
	男	女	元号			出生の年月			
大正			昭和	平成	年	月			
1	0	0	0	0	0	8	8	8	8
2	0	0	0	0	0	8	8	8	8
3	0	0	0	0	0	8	8	8	8
4	0	0	0	0	0	8	8	8	8

農業生産関連事業	
従事日数の合計（人日）	
245	8 8 8 8 8
246	8 8 8 8 8

簡素化理由及び2025年センサス調査項目（案）

【2】農業経営の労働力（調査票P5）

4 臨時雇い

過去1年間に日雇・季節雇などで、**農業**経営または農業生産関連事業のために臨時雇いした人（手伝いなどを含みます。）について、実人数と男女別に従事した日数の合計を記入してください。

農業生産関連事業	
実人数（人）	
258	8 8 8
259	8 8 8

農業生産関連事業	
従事日数の合計（人日）	
261	8 8 8 8 8
262	8 8 8 8 8

主な調査項目の見直し（案）【簡素化する調査項目】（つづき）

2020年センサス調査項目

【6】過去1年間の農作業の受託（請負）（調査票P9）

3 さとうきび作作業で、過去1年間によそから受託した（請け負った）作業の実面積を記入してください。

作業ごとに受託	実面積	(ha)	(a)		
			(町)	(反)	(畝)
耕起・整地	610	8	8	8	8
植付け	611	8	8	8	8
中耕・培土	612	8	8	8	8
防除	613	8	8	8	8
収穫	614	8	8	8	8
すべてのさとうきび作作業を一括して受託	615	8	8	8	8

4 水稻、さとうきび以外で、過去1年間によそから受託した（請け負った）農作業すべてに記入してください。

該当するすべてに	麦作	616	0
	大豆作	617	0
	野菜作	618	0
	果樹作	619	0
	飼料用作作物	620	0
	工芸農作物作 (さとうきび作を除く。)	621	0
	その他の作物作	622	0
	畜産	623	0
	酪農ヘルパー	624	0

簡素化理由及び2025年センサス調査項目（案）

➤ 「農作業の受託（請負）」の把握方法の簡素化
【行政利活用状況を踏まえた簡素化】

- ① 「さとうきび作作業で、過去1年間によそから受託した（請け負った）作業の実面積」を削除
- ② 「水稻、さとうきび以外で、過去1年間によそから受託した（請け負った）農作業すべてに記入してください。」にさとうきび作を追加

2 過去1年間によそから受託した（請け負った）農作業すべてに記入してください。

該当するすべてに	水稻作	999	
	麦作	999	
	大豆作	999	
	野菜作	999	
	果樹作	999	
	飼料用作作物	999	
	さとうきび作	999	
	工芸作物作 (さとうきび作を除く)	999	
	その他の作物作	999	
	畜産	999	
酪農ヘルパー	999		

主な調査項目の見直し（案）【簡素化する調査項目】（つづき）

2020年センサス調査項目

【2】農業経営の労働力（調査票P2）

1 個人経営内部の労働力

(2) 満15歳以上の世帯員(平成17年1月31日以前に生まれた方)について記入してください。

① 世帯主との続柄 統柄番号を記入	② 性別 いずれかに		③ 出生の年月 該当する元号と出生の年月を記入してください。						④ 方針決定に関わっている 経営主とともに農業経営の 主として農業を行った	⑤ 過去1年間のふだんの状況 仕事を中心にしていた 主に他に勤務した 主に農業以外の自営業を 行った 主に学生(研修を含む)であった 主に家事・育児・その他であった			⑥ 過去1年間で自営農業に従事した日数 (管理労働を含む) ※「自営農業」には、世帯として請け負った(受託した)農作業を含みます。																
	男	女	元号			出生の年月				必ず1つに	必ず1つに	1	30	60	100	150	200	250											
			大正	昭和	平成	年	月	日											日	日	日	日	日						
	性別		出生の年月							従事しなかった																			
性別		出生の年月						従事しなかった																					
経営主	8	8	0	0	0	0	0	8	8	8	8	8	8	8	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
世帯員1	8	8	0	0	0	0	0	8	8	8	8	8	8	8	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 林業経営については、設問の「農業」を「林業」に読み替えて記入します。

次頁に続く

簡素化理由及び2025年センサス調査項目（案）

➤ 調査票の読み替え方式の廃止【記入者負担の軽減】

2020年センサスでは、林業経営体については、「農業」を「林業」に読み替えて調査票に記入する方法としたが、林業に関する調査項目は、農業とは分けて調査票を設計

➤ 「林業経営体の内部労働力」の把握方法の簡素化【行政利活用状況を踏まえた簡素化】

①経営主、世帯員、役員・構成員について、個人ごとに把握していた、性別、出生年月、過去1年間のふだんの状況、過去1年間で自営林業に従事した日数を削除

②その上で、まず経営内部の労働力を合計・男女別に把握

1 林業経営に従事した人数

過去1年間に林業経営に従事した人（経営主を除く）の実人数を記入し、常雇い又は臨時雇いした人のうち、150日以上林業労働に従事した人の実人数を記入してください。

	男 (人)	女 (人)
経営内部の労働力（経営主を除く） （個人経営の世帯員、会社等の役員、山林の共同保有者等）	999	999
常雇い （林業経営のためにあらかじめ7か月以上の 契約で雇った人）	999	999
雇用労働力 臨時雇い （日雇、季節雇、手伝いなど）	999	999
そのうち、1か月以上の契約で雇った人	999	999
常雇い又は臨時雇いのうち、150日以上林業労働に従事した人	999	999

2に内訳を記入

3に内訳を記入

常雇い又は臨時雇いのうち、150日以上林業労働に従事した人

次頁に続く

主な調査項目の見直し（案）【簡素化する調査項目】（つづき）

2020年センサス調査項目

【2】農業経営の労働力（調査票P2）

2 団体経営内部の労働力

(1) 経営主と、役員（代理を委任された者を含む。）・構成員のうち過去1年間に**農業**と農業生産関連事業への従事日数があわせて60日以上の方について、記入してください。

①		②					③									
							過去1年間で 農業 に従事した日数 (管理労働を含む)									
性別	いずれかに	出生の年月					60	60	100	150	200	250				
		該当する元号と出生の年月を記入してください。					日	日	日	日	日	日				
男	女	元号			出生の年月		日	日	日	日	日	日				
		大正	昭和	平成	年	月										
経営主		0	0	0	0	0	8	8	8	8	0	0	0	0	0	0
1		0	0	0	0	0	8	8	8	8	0	0	0	0	0	0

簡素化理由及び2025年センサス調査項目（案）

③上記②の内訳として、経営内部の労働力について、林業経営従事日数別・男女別の実人数を把握(2015年農林業センサスと同じ把握方法を採用)

2 経営内部の労働力

経営内部の労働力（個人経営の世帯員、会社等の役員（代理を委任された者を含む）、山林の共同保有者）のうち、過去1年間に林業経営に従事した方（**経営主を除く**）について、男女・従事日数別に実人数を記入してください。

	男 (人)		女 (人)	
	日	日	日	日
1 ~ 29	999	999	999	999
30 ~ 59	999	999	999	999
60 ~ 99	999	999	999	999
100 ~ 149	999	999	999	999
150 ~ 199	999	999	999	999
200 ~ 249	999	999	999	999
250 日 以上	999	999	999	999

主な調査項目の見直し（案）【簡素化する調査項目】（つづき）

2020年センサス調査項目

【2】農業経営の労働力（調査票P5）

4 常雇い

過去1年間に**農業**経営または農業生産関連事業のために常雇いした人（あらかじめ7か月以上の契約で雇った人）について、記入してください。また、男女別に従事した日数の合計を記入してください。

	①		②						
	性別		出生の年月						
	いずれかに		該当する元号と出生の年月を記入してください。						
	男	女	元号			出生の年月			
大正			昭和	平成	年		月		
1	0	0	0	0	0	8	8	8	8
2	0	0	0	0	0	8	8	8	8
3	0	0	0	0	0	8	8	8	8
4	0	0	0	0	0	8	8	8	8

※ 林業経営については、設問の「農業」を「林業」に読み替えて記入します。

簡素化理由及び2025年センサス調査項目（案）

▶ 「林業経営の常雇人数」の把握方法の簡素化【前回調査の課題への対応】

（2020年センサスの課題）

常雇人数が4人を超える場合には、補助票を用いながら、常雇い者ごとに、性別及び出生年月を把握する調査項目としたため、

- ①常雇人数が多い経営体は、補助票が複数枚となるなど、個人ごとに出生年月を確認して記入する負担が膨大
- ②このため記入漏れが多くみられ、市町村担当者が記入漏れ確認を完了するのに長期間を要した

（課題への対応）

- ①まず、林業経営に従事した常雇いの合計人数を男女別に把握した上で、

1 林業経営に従事した人数

過去1年間に林業経営に従事した人（経営主を除く）の実人数を記入し、常雇い又は臨時雇いした人のうち、150日以上林業労働に従事した人の実人数を記入してください。

	男 (人)	女 (人)
経営内部の労働力（経営主を除く） （個人経営の世帯員、会社等の役員、山林の共同所有者等）	999	999
常雇い （林業経営のためにあらかじめ7か月以上の雇 契約で雇った人）	999	999
用 労働 臨時雇い （日雇、季節雇、手伝いなど）	999	999
力 そのうち、1か月以上の契約で雇った 人	999	999
		(人)
		常雇い又は臨時雇いのうち、150日以上林業労働に従事した人

2に内訳を記入

3に内訳を記入

次頁に続く

主な調査項目の見直し（案）【簡素化する調査項目】（つづき）

2020年センサス調査項目

簡素化理由及び2025年センサス調査項目（案）

②上記①の実人数の内訳として、男女別・年齢層別に把握する方法に簡素化

3 常雇い

過去1年間に林業経営のために常雇した人（あらかじめ7か月以上の契約で雇った人）について、男女・年齢別に実人数を記入してください。

		男（人）		女（人）	
15～19歳	999			999	
20～24歳	999			999	
25～29歳	999			999	
30～34歳	999			999	
35～39歳	999			999	
40～44歳	999			999	
45～49歳	999			999	

		男（人）		女（人）	
50～54歳	666			666	
55～59歳	666			666	
60～64歳	666			666	
65～69歳	666			666	
70～74歳	666			666	
75～79歳	666			666	
80～84歳	666			666	
85歳以上	666			666	